

院長のほんとうと研究 其の1

学会発表

当院での糖尿病治療中断対策、中断前の高リスク患者の拾い上げについての検討

山内 和恵、門田 美幸、山下 哲二他

第55回日本糖尿病学会年次学術集会 2012年5月17日 横浜、ポスター

コメント：治療を継続できれば合併症も予防できると確信して取り組んできた中断対策の初めての発表でした。

糖尿病連携手帳に「しおり」を用いた糖尿病合併症管理

門田 美幸、山下 哲二他

第1回日本糖尿病協会療養指導学術集会 2013年7月27日-28日 京都、ポスター

コメント：合併症のあれやこれや多数ありますが、偏ることなく体全体のことを考えていくことの大変さを実感した研究でした。さまざまな地域、職種の方々と交流を持つ機会にもなりました。

フェロポルチン病 B に酷似した鉄過剰症の1例：飲酒と TFR2 の関与について

山下 哲二、林 久男他

第37回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会、2013年9月7日-8日、東京、一般演題

コメント：糖尿病と鉄とのかかわりを通して21世紀に入ってから鉄バイオサイエンスの進歩のすごさを実感しました。愛知学院大学の林先生にご指導いただきました。

論文

著明な高血糖と早朝時低血糖を繰り返した、抗インスリン抗体陽性糖尿病の1例

山下 哲二他

糖尿病 45(5) : 319-323, 2002

コメント：人工膵島を用いてインスリン抗体を評価しました。

A male patient with ferroportin disease B and a female patient with iron overload similar to ferroportin disease B

Tetsuji Yamashita, et al.

Clin J Gastroenterol (2014) 7:260-264

コメント：門司病院、福岡大学、愛知学院大学とのコラボの末（ご指導を受けて）ようやく発表できた糖尿病と鉄過剰症についての論文です。